

# 蛇口から あふれるぼくらの夢・未来

6月1日から水道週間が始まります。この機会に生活になくってはならない水道について、注目してみませんか。

## Q おいしい水ってどんな水？

水は、本来、無味無臭です。不純物をまったく含まない「純水」は、湯冷ましと同じように、味がないため飲んでもおいしくありません。わたしたちが飲んでいる水は、純粋なH<sub>2</sub>Oではなく、鉱物などが溶け込んだ水なのです。地表に降った雨水は、いろいろな地質層や岩石層の狭い隙間にしみこんで、ミネラル成分を溶かし込んでいきます。このミネラル分が多いと水の味は硬く、少ないと軟らかく感じられ、水の硬さを示す数値を「硬度」といいます。これはミネラルの主成分であるカルシウムとマグネシウムの量を測定したもので、水の味を決める大きな要素のひとつです。それでは、いったい「おいしい水」とは、どのような水なのでしょう。厚生労働省の調査結果によると次のような成分のある水が「おいしい水」とされており、大洲市の水道水もその範囲にあります。

### 【厚生労働省「おいしい水研究会」の調査結果】

・ 硬度	10～100mg/ℓ	・ 臭気度	3以下
・ 蒸発残留物	30～200mg/ℓ	・ 残留塩素	0.4mg/ℓ以下
・ 遊離炭酸	3～30mg/ℓ	・ 水温	最高20℃以下
・ 過マンガン酸カリウム消費量	3mg/ℓ以下		

実施月	実施地区
11月	大洲・中村・市木
10月	柚木・若宮・五郎・田口・東大洲・東若宮・森山・肱川(中央)・河辺
9月	徳森・平野町・南久米・菅田町・春賀
8月	西大洲・阿蔵・新谷・喜多山・八多喜・恋木・上須戒・肱川(正山)・予子林・中央(一部)
7月	長浜(奇数月検針地区)
6月	長浜(偶数月検針地区)・肱川(大谷)・中央(一部)

## 水道課からのお知らせ

### 水道メーターの取り替え

ご家庭に設置している水道メーターは、計量法で有効期間が8年と定められています。そのため、大洲市では、適正な検針を行うために水道メーターを有効期間内に取り替えます。市内の水道指定工事業者が、次の期間に水道メーターを取り替える予定となっておりますので、ご協力をお願いします。なお、この取り替えに関して料金をいただくことはありません。

水道メーター検針業務にご協力ください

現在、水道メーターは2か月に一度、写真のようなマーク入りベストを着用し、身分証明書を携帯した検針員が検針しています。検針は水道使用量を確認し、水道料金を算定するもつとも大切な業務です。いつでもスムーズな検針ができるように、次の点にご協力ください。

- メーターボックスの上に物を置かないください。
- ペットはメーターボックスから離れた場所につないでください。
- メーターボックスの周囲はいつもきれいにしておいてください。



## Q 水道代が高くなった

漏水の可能性が  
あります！  
漏水の発見方法は、家庭の蛇口をすべて閉めてから、水道メーターのパイロット（銀色の丸い形状）を見ると分かります。パイロットが動いていたら、漏水しています。もし漏水していたら、指定工事業者へ連絡してください。ただし修理費用は、使用者の負担となります。

漏水の原因や漏水か所によつては、水道使用料減免の申請をすることができます。詳しくは、指定工事業者または水道課へお問い合わせください。

## Q 水道工事をしたい

水道は、安全な水を供給するため法律によって厳しく管理されています。

各家庭で、水道の新設・改造・修理・撤去などの工事を行うときは、必ず指定給水装置工事事業者（指定工事業者）へ依頼してください。市内の指定工事業者は、下記のとおりです。また、市外の業者であっても大洲市の指定を受けている場合は、工事を受けることができます。

### 市内の指定給水装置工事事業者

工事店名	所在地	電話番号	工事店名	所在地	電話番号
(有)いの水道設備	田 口	24-2216	マスダ水道設備	市 木	25-4178
(有)丸電工業	東大洲	24-5351	J A愛媛たいき	東大洲	24-4181
(有)オクダ設備	新 谷	25-4107	久保建設(株)	蔵 川	27-0757
淳山水道工事店	田 口	24-2583	(有)矢野金物店	中 村	24-3043
(有)三原設備	大 洲	24-3783	タマル家電サービス	松 尾	24-0518
(有)内田電気水道設備	徳 森	25-2858	向成建設(株)	新 谷	25-3150
城戸電業社	徳 森	25-2944	(有)曾根プロパン販売所	東大洲	24-3522
(有)神田鉄工所	東大洲	24-4122	城戸設備工業	菅 田	25-1175
(株)土居鉄工所	東大洲	24-4519	(有)住吉産業	上老松	52-1531
(有)アサノ設備	北 只	24-0783	ダイワ設備工業	下須戒	52-1289
神南設備	菅 田	25-4684	河内設備商会	下須戒	52-0503
(有)星加水道設備	八多喜	26-0020	米田設備工業	長 浜	52-2713
伊予屋住設	大 洲	24-2541	笹田水道	長 浜	52-2891
(有)南予水道住設	若 宮	23-2352	矢野ガス(株)	長 浜	52-0420
久保鉄工所	八多喜	26-0537	(有)池内石油店	長 浜	52-0448
(有)菊地浄化槽センター	五 郎	24-0013	(有)鈴木ガス商会	長 浜	52-0358
(株)西田興産	徳 森	25-0211	(有)満野大商店	長 浜	52-0013
中央建設(株)	柚 木	24-3556	徳森設備	宇和川	34-3285
松浦建設(株)	菅 田	25-5335	上田建設(株)	宇和川	34-2011
(株)四電工大洲営業所	北 只	24-4595	三瀬建設(株)	予子林	34-2911
(有)佐々木鉄工	春 賀	26-0875	鹿野川ガス販売所	山鳥坂	34-2701
(株)宮元建設	新 谷	25-0242	川上建設(有)	名荷谷	34-2101
谷本建設工業(株)	平 野	24-5161	(株)ひじ建	山鳥坂	34-2111
村上工業(株)	若 宮	24-3141	富永建設(株)	植 松	39-2011
好崎鉄工	米 津	26-0720	北川商店	植 松	39-2303
(有)大和開発	中 村	25-3776			

【問い合わせ先】 水道課 ☎24-3753（直通）

## 被災地へ 支援職員を派遣

4月8日(金)、市役所応接室で東北地方太平洋沖地震の被災地を支援するため、派遣される職員2名の出発式が開催されました。

今回の派遣は県と市町が連携し、交代しながら継続して被災地を支援するもので、大洲市は第1班として4月9日から14日の6日間、宮城県亘理郡山元町で行政事務の補助を行うものです。

出発式で清水市長は「被災地の一助となるよう尽力するとともに、後続の班がスムーズに業務に取りかかれるよう、第1班としての役目を果たしてほしい」と職員を激励しました。



### (派遣された職員の声)

「人は弱い

だから支えあうしかない」

保険環境課専門員 脇坂 剛

役場は騒然としていました。避難所生活をされている大勢の被災者、大量の支援物資、自衛隊員や車両、報道関係者、全国各地からのボランティアや、我々と同じ支援職員などで、人やモノがごった返していました。



私たちは、税務課に配置され、「り災証明書発行業務」に携わりましたが、自身の家や家族を失つてもなお、淡々と冷静に、時には町民から厳しい言葉を受けながらも、膨大な事務に真摯に取り組み町職員の姿に感動しました。

辛かったのは、業務中に度々起こる余震です。庁舎からの避難を余儀なくされるため、仕事を効率よく進めるため、たくさんの工夫が必要でした。また、庁舎の掲示板に溢れんばかりに張られた安否情報の中には、愛らしい子どもたちの情報を求めるものも多数あり、胸が締め付けられる思いでした。

私が出会った現地の人たちは皆、明るく元気で、前向きでした。それはある意味、悲しいくらいに……。そんな姿をみて、『自然の力はすごい。でも人間の力も負けずにすごい！』ことを強く感じました。

そんな不安と悲しみの中でも「愛媛県大洲市」と書かれた私のビブスを見て、「遠くからご苦労様」と声をかけてくれる人もいました。人情に触れることの温かさを実感しました。

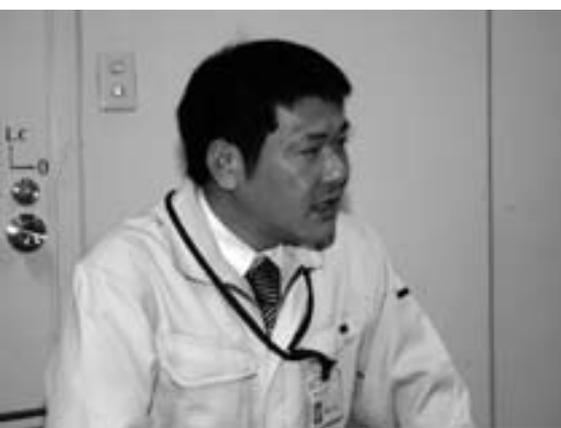
今後、自治体職員として、また1人の人間として、自分にできる支援を考えていきたいと思っています。

私の被災地での活動は、復興には微々たるものかもしれませんが、被災地のために活動できたことを誇りに思っています。この貴重な体験をこれからの業務に生かしていきたいと思っています。

「この経験を郷土で生かしたい」

建設課係長 西 隅 友博

最初は大きな決意もなく、漠然とした思いで派遣を申し出たのですが、派遣が決まってからは自分のできることを全うしたいと強く思うようになりました。実際に見る被災地の状況は、テレビで見る映像とは比較にならず、足がすくんだ感覚を今でも覚えています。



## 大洲市学校統合同意書調印式

柴小、豊茂小、櫛生小が長浜小と統合同意

4月21日(木)、長浜体育館で柴小・豊茂小・櫛生小・長浜小の統合同意書合同調印式が行われました。開会で清水市長は、廃校となる校区の決断に謝意を示すとともに、「地域の核となる小中学校がなくなるが、学校施設を生かして、未来を考えられる場所にできるよう市も支援したい」と述べました。

調印式では4校の校旗が並べられ、関係者約70人が見守る中、それぞれの校区の代表者らが統合同意書に署名しました。

署名後、4校区の統廃合検討委員会の代表者があいさつを行い、柴小の岡花貢委員長は「いろいろな意見があったが、最終的には保護者の『多くの児童の中で学ばせたい』との声で決断した。施設の活用については、地域がさびれないよう検討していきたい」と、豊茂小の佐々木晋一委員長は「地域から子どもの声が聞こえなくなるのは寂しいが、時の流れでありやむを得ない。関係者にお礼を申し上げたい」と、また櫛生小の大塚薫委員長は、「児童に何が必要かを考え、断腸の思いで決断した。



長浜小の保護者には、長浜の児童と同様に櫛生の児童も、よろしくお願ひしたい」と話しました。

児童を受け入れる長浜小の笹本榮一委員長は、「受け入れる地域の一人として、心から歓迎する。今まで同様、子どもたちを温かく見守ってほしい」と話しました。

今回の調印式により、柴小、豊茂小、櫛生小の3校は、来年4月に長浜小と統合することになります。

## 平成23年度 第47回新就職者激励大会

4月21日(木)、大洲市役所で新就職者激励大会が開催され、64人の新就職者が参加しました。開会で清水市長は、「社会人は自分だけでなく、他人のことを考えることも必要となる。現在、東日本大震災により多くの被害が出ているが、みんな力で合わせれば大きな力になる。社会人として地域だけでなく、日本全体に貢献してほしい」と和の大切さを述べました。



社会人の先輩である丸三産業株式会社の子尾健太郎さんは、「新社会人は、よりよい人間関係を築くことが大切だと思う。そのためにはきちんと挨拶をしてもらいたい。新社会人としての第一歩は、地域・日本にとって大きな力になる」と激励の言葉を送りました。

新就職者を代表して、仙味エキス株式会社の長富雄治さんと株式会社伊予銀行大洲支店の藤原一葉さんは、「東日本大震災では、人と人との絆の大切さを学んだ。被災地が早く復興できるよう、小さなことでも自分たちができることを職場などで実践するとともに、地域社会に貢献できるように努力していきたい」と意気込みを語りました。

その後、新就職者は臥龍山荘など大洲市の町並みを散策し、大洲の魅力再認識していました。